

運送で緊急の荷物が出ましたら、まずはご連絡ください。関西地区の物流のお悩みは、協和運送が解決いたします。

6月号

月刊 協和運送便



協和運送株式会社

TEL:0800-200-7797

FAX:06-6916-6911

info@kyowa-u.com

今月の社長メッセージ



6月に入り、梅雨の時期が始まりました。私達の業界では、この時期はあまり好まれません。世の中には、この天からの恵みの雨を待っている方達も数多くいると思われま

す。4月から6月にかけては、荷動きが鈍く、気の緩みが発生しやすくなります。

だからこそ今、前年度を振り返り、次の戦略を練る良い時ではないでしょうか。

ある有名な経営者の名言で『不況もまたよし』とあります。

代表取締役 松本 理智

今月の社員メッセージ

号外の紙面は、営業の宮井が担当です。(いやいや6月号)皆様御無沙汰しております。梅雨前のじめじめしてつらい季節になりました。

私事にはなりますが年間通して一番苦手な季節の到来です。何が苦手かと申しますと電車での移動が体調を崩しやく長引くと1週間鼻水が止まらない経験があり憂鬱です。

そんな事を言いながらも時間は待つて貰えないので心地よい日々を過ごせる様に、健康管理に努めています。(特にこの年ですので体力維持には)更に心も折れない様に毎日(朝・晩)の腹筋50回は欠かさず継続中(お腹周りも気になりますね！)



宮井清孝



HPからこんな問い合わせがありました。

問い合わせ内容: イベント用ブースの保管・配送をお願いしたい

昨年10月にご依頼をいただいた会社様から、業務拡大につき、現状のパートナー企業では、手詰まりになってしまうので、どうかしてほしいというご相談を受けました。

協和運送の対応: 『NEVER SAY NO』 担当: 宮井清孝

イベントの実施先は、ホームセンター、家電量販店。

ホームセンターについては弊社と共同配送を手掛けているパートナー企業へ委託し倉庫管理も含めて代診。

家電量販店については、先方の希望コストに見合うパートナー企業へそれぞれ分散しご提案をいたしました。

4月～スタートするにあたり、3月31日には、各センターへブースを搬入しましたが、月末と期末が重なり、地獄絵図の如く炎立ち込める熱い一日となりました。一度、お仕事をさせていただいたお客様に再度、物流に関して相談していただくことは、弊社としても非常にうれしいことです。

お客様のヒトコト

『急な話の中、無理をお願いして申し訳ありません』とお客様から一言いただきました。何とか4月～スタート出来る様にできた事に私自身、ホットしました。また、さらに、協和運送様には5月GW中の携帯メーカー様の配布チラシの短期保管もしていただくことになりました。いつも、急な対応をしていただき、ありがとうございます。非常に助かっております。

